

月⇒47年3月 年をふりかえって



私たちの大分市はめぐるしく
発展しています。
四十六年度もあつかわずか。今年
度も豊かで住みよいまちにするた
め、多方面にわたって各種事業を
行なってきました。そこで今回は
四十六年度最終号ということとで、



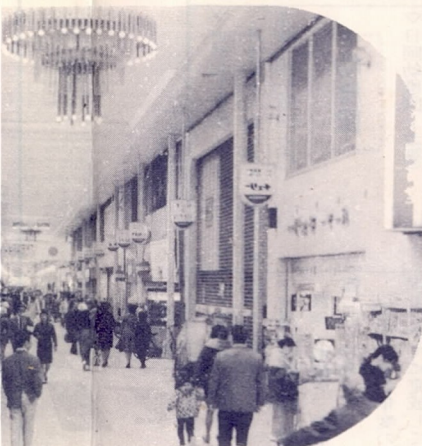
老人福祉を充実
九州ではじめての老人居室建設の資金貸付制度や75歳以上の方の医療費の無料化、
清心園の改築など老人福祉は前進しました。



下水道事業に取り組む
下水道の整備は都市づくりの基本となってい
ます。市では46年度に下水道基本計画を策定し
本格的に下水道事業に取りかかりました。



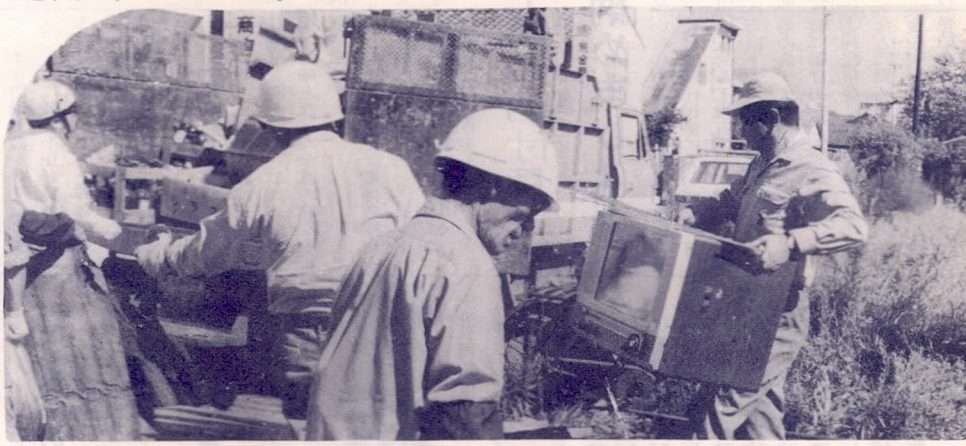
生活基盤の整備進む
市では生活基盤を整備するため道路の改良、
舗装を進めています。一方、道路清掃をスピー
ドアップするため道路清掃車を購入しました。



商店街 (47年3月)
商店街が生まれかわり、市民は楽しなが
ら歩いています。カラー舗装、噴水ができ
りっぱになりました。



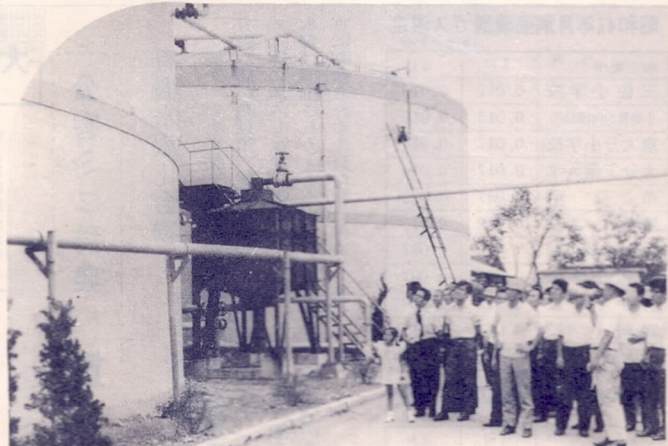
明野出張所を開所 (47年2月)
明野団地に市の出張所を開所、ほとんど身の
まわりの事務はこの出張所で、できるようにな
りました。



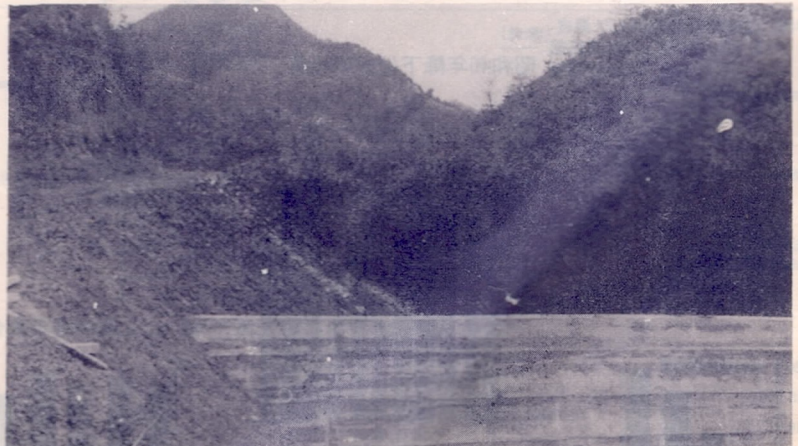
大型ゴミを収集 (8月)
消費生活の向上により大型不燃性ゴミが年々増加しています。
このため不定期に自治区ごとに大型ゴミの収集を始めました。



生まれかわろうとしている植田地区に植田支所
これで各支所はすべて改築されました。



先生の施設見学会 (8月)



佐野にゴミ投棄所 (47年2月)
燃えないゴミを処理するためのゴミ投棄所が坂ノ市地区の佐野にオー
プンしました。

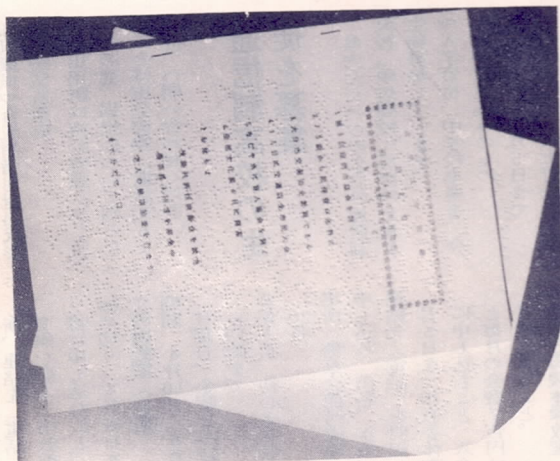
46年4月→47 写真でこの一年を



明野西小・城南が丘幼開設（4月）
明野西小、城南が丘幼の開設をはじめ9校の校舎増改築、体育館の建設が行われました。また上戸次小・城南小・大在中学校にプールが建設され、学校施設は年々整備されています。



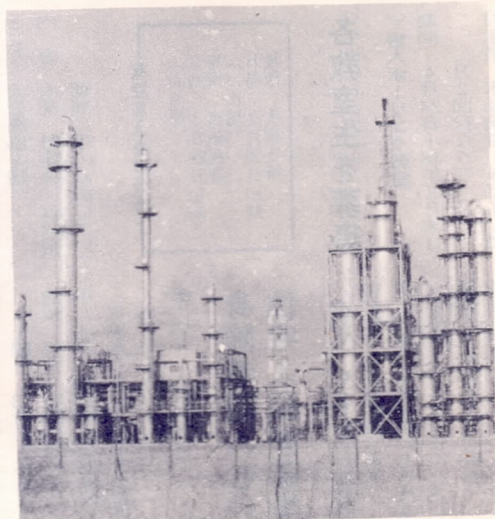
市営住宅215戸を建設



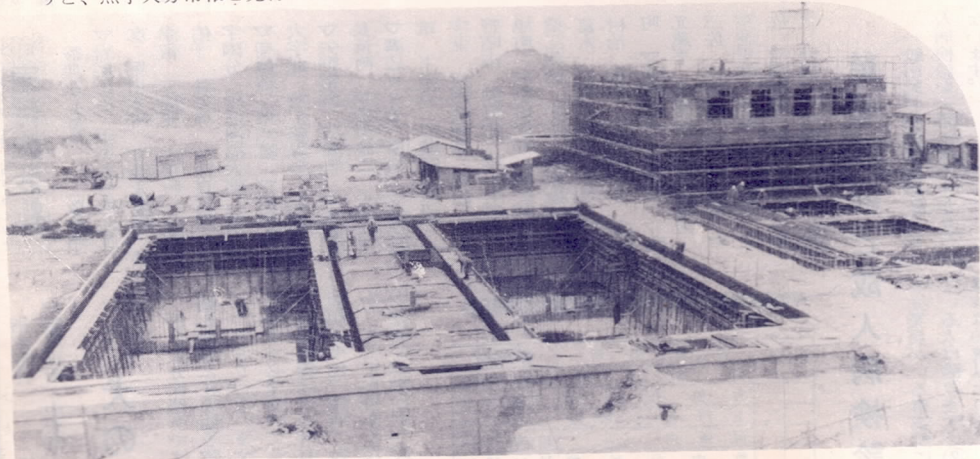
点字市報を発行（8月）
目の不自由な人たちに市の動きを知ってもらおうと、点字大分市報を発行しました。



公害施設に融資制度（9月）
公害対策には各種観測・調査を行なって万全を期していますが、公害対策施設に九州では2番目の融資制度を設けました。



四十六年度もあつたが、今年度も豊かで住みよいまちにするため、多方面にわたって各種事業を行なってきました。そこで今回は、四十六年度最終号ということで、写真でこの一年間のおもな事業をまとめてみました。



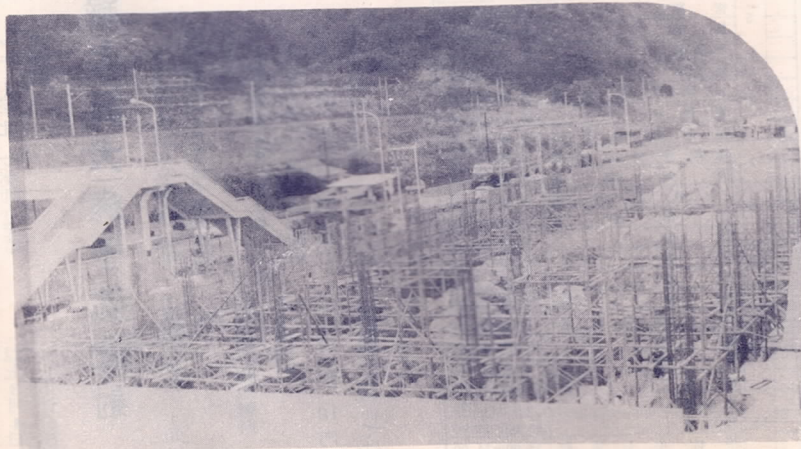
横尾浄水場着工（6月）
第3次上水道拡張事業の一環として建設中のもので、これが完成すると1日当り6万立方メートル給水できます。給水区域はおもに東部地区。



南部派出所に救急車（1・2月）
救急体制をさらに強化するため大分消防署南部派出所内に救急隊臨時派出所を開設し、国道十号線の交通事故重傷者・急病人に備えることにしました。



再開発達商店街（47年3月）
竹町、本町商店街が生まれかわり、ショッピングをしています。内容、外観ともりっぱになりました。



鳥獣ハク製展示館着工（11月）
世界中の珍しい鳥獣類2千点を展示する鳥獣ハク製展示館建設工事が始まりました。



九六位山遊歩道が完成（7月）
市内唯一の山のキャンプ場として知られている九六位山に遊歩道が完成しました。この九六位山には毎年2千人近くの人々がキャンプに訪れ自然と親しんでいます。



植田支所を改築（5月）
市のベッドタウンとして生まれかわろうと、この新庁舎を建設しました。これで各支所は

